ビーム™ パラタス™ 箱粒剤

Pyraxalt™ active

水稲育苗箱専用殺虫殺菌剤



信頼の成分に自然由来の力を加えた、
いもち・害虫防除の新しい解決策。

- 水稲の主要病害虫であるウンカ類、コブノメイガ、いもち病に優れた効果と持続性を有します。
- ユニークな作用機作を持つ成分の組合せで、既存薬剤に感受性が低下した害虫、いもち病菌にも効果を示します。
- 高密度播種にも使用可能です。



CORTEVA™ agriscience

NICHINO 日本農薬株式会社

Visit us at corteva.jp

TM コルテバ・アグリサイエンスならびにその関連会社商標

ビーム™ パラタス™ 箱粒剤

Pyraxalt™ active

水稲育苗箱専用殺虫殺菌剤

■農林水産省登録：第24717号

■有効成分：トリフルメゾピリム（通称：ピラキサルト™）・・・0.75%
スピネトラム（通称：ジェンベルバ™）・・・・・・・・0.75%
トリシクラゾール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4.0%

殺虫剤分類	4E, 5
殺菌剤分類	16.1

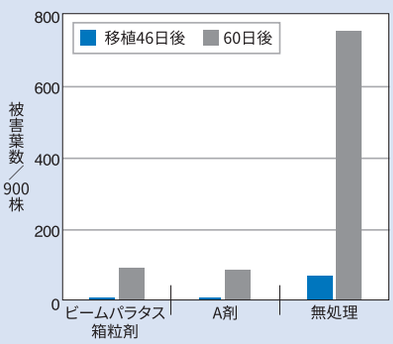
■適用病害虫と使用方法

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法
稲（箱育苗）	ウンカ類 ツマグロヨコバイ コブノメイガ イネツトムシ ニカメイチュウ いもち病	育苗箱（30×60×3cm、使用土壌約5ℓ）1箱当り50g	移植3日前～移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。
		高密度には種する場合は1kg/10a（育苗箱（30×60×3cm、使用土壌約5ℓ）1箱当り50～100g）			
	フタオビコヤガ	育苗箱（30×60×3cm、使用土壌約5ℓ）1箱当り50g	移植当日		

スピネトラムを含む農薬の総使用回数	トリフルメゾピリムを含む農薬の総使用回数	トリシクラゾールを含む農薬の総使用回数
3回以内 （移植時までの処理は1回以内、本田では2回以内）	1回	4回以内 （育苗箱への処理は1回以内、本田では3回以内）

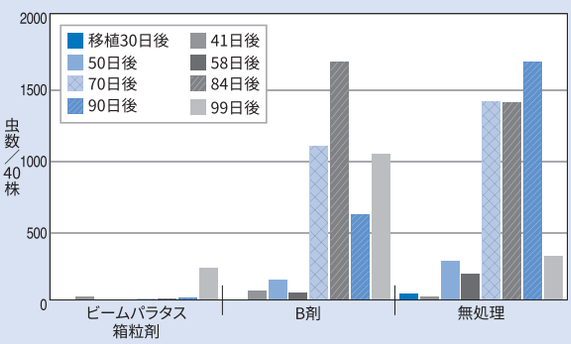
■試験成績

●コブノメイガに対する防除効果（移植当日処理）



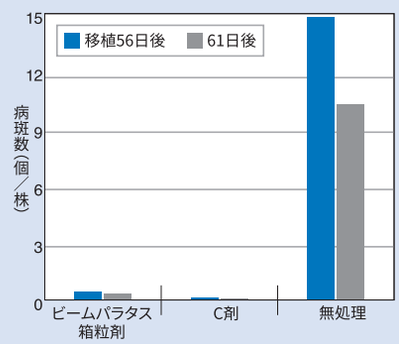
【試験概要】●日本植物防疫協会委託試験（2020）●実施場所：兵庫県植物防疫協会 ●処理日：6月16日 ●処理方法：所定量を苗箱に均一に手散布したのち如雨露（ジョウロ）で軽く灌水した。●移植日：6月16日 ●調査方法：各区3か所でそれぞれ300株について各株上位3葉の被害葉数を調査した。●害虫発生状況：少発生

●トビイロウンカに対する防除効果（移植当日処理）



【試験概要】●日本植物防疫協会委託試験（2020）●実施場所：鹿児島県農業開発総合センター ●処理日：6月2日 ●処理方法：所定薬量を均一に手散布後、如雨露（ジョウロ）で十分量を灌水した。●移植日：6月2日 ●調査方法：各区10株2か所の2連制調査とし、稲体を強く2回叩き、粘着板で捕獲したトビイロウンカの虫数を実体顕微鏡下で調査した。●害虫発生状況：多発生

●葉いもちに対する防除効果（移植当日処理）



【試験概要】●日本植物防疫協会委託試験（2020）●実施場所：兵庫県立農林水産技術総合センター ●処理日：6月4日 ●処理方法：所定量を苗箱に均一に手散布した。●移植日：6月4日 ●調査方法：各区30株について移植56日後に株あたり全病斑数を、移植61日後に上位3葉の株あたり病斑数を調査した。●病害発生状況：中発生（接種）

⚠使用上の注意

●本剤の所定量をそのまま手、又は散粒機で育苗箱中の苗の上から均一に散布してください。なお、葉に付着した薬剤は、軽く払い落としてください。
●育苗箱の表面が乾燥していて苗を田植機にのせる際、薬剤が落下するおそれがある場合は散布後葉に付着した薬剤を払い落とした後軽く灌水してください。
●育苗箱（30×60×3cm、使用土壌約5ℓ）1箱当りに乾籾として200から300g程度を高密度には種する場合は、10a当りの育苗箱数に応じて、本剤の使用量が1kg/10aまでとなるよう、育苗箱1箱当りの薬量を50から100gまでの範囲で調整してください。
●軟弱徒長苗、老化苗などでは薬害を生じるおそれがあるので、使用をさけてください。
●稲苗葉がぬれていると薬害を生じやすいので、散布直前の灌水はしないでください。
●移植後、低温が続き、苗の活着遅延が予測される場合、あるいは移植後極端な高温（30°C以上）が続くと予測される場合は、薬害を生じるおそれがあるので、使用をさけてください。
●処理苗を移植する本田の整地が不均整な場合は、薬害を生じやすいので、代かきはていねいに行い、移植後田面が露出したりしないように注意してください。移植後は、直ちに入水し、水深2～3cm程度に保ち、極端な浅水や深水は薬害の原因となるのでさけてください。
●深植では薬害を生じやすいので深植にならないように注意してください。
●本剤の処理後、時に葉の黄化や葉先枯れを認めることがありますが、その後回復するので通常の管理を維持してください。
●本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

⚠安全使用上の注意

●散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換してください。
●作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
●かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
●魚毒性等：水産動植物（甲殻類）に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に流入しないよう水管理に注意してください。
散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
●保管：直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
●空袋は、ほ場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理してください。 ●防除日誌を記帳しましょう。

本資料は2025年7月現在の知見に基づき、作成されています。

LINE公式アカウントはじめました！
友だち募集中
最新情報をLINEで配信！
@nichino

販売：NICHINO 日本農薬株式会社
東京都中央区京橋1丁目19番8号
TEL:0570-09-1177 URL:https://www.nichino.co.jp/

製造：コルテバ・アグリサイエンス日本株式会社

2025年10月作成（CO）IY12510S